



発行所

鯉 漁船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都千代田区
内神田2丁目2番5号
光正ビル6階
電話 03 (3256) 1981
FAX 03 (3256) 1982
E-mail: mizuuro.ikuei@eos.ocn.ne.jp
水色の羽根募金運動

「経済的理由で進学に不安」、 奨学生保護者アンケートを実施

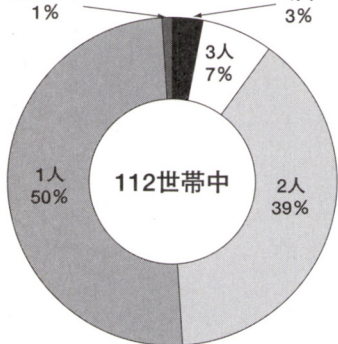
本会では去る二月、在学奨学生の保護者を対象にハガキによるアンケートを実施しました。これは、今後の育英事業充実に役立てるための基礎的情報を得るために行ったもので、設問は世帯内の奨学生の学年構成を聞いた上で、就学上の問題と考える項目を選択していた部分と記述式の自由意見からなっています。回答は百十二件寄せられ、回答率は五十二・三％でした。(三月末現在)

アンケート集計を見ますと、ご回答をいただいたうちの半数が世帯内に二人以上の奨学生がいらっしゃるということが分かります。(グラフA)

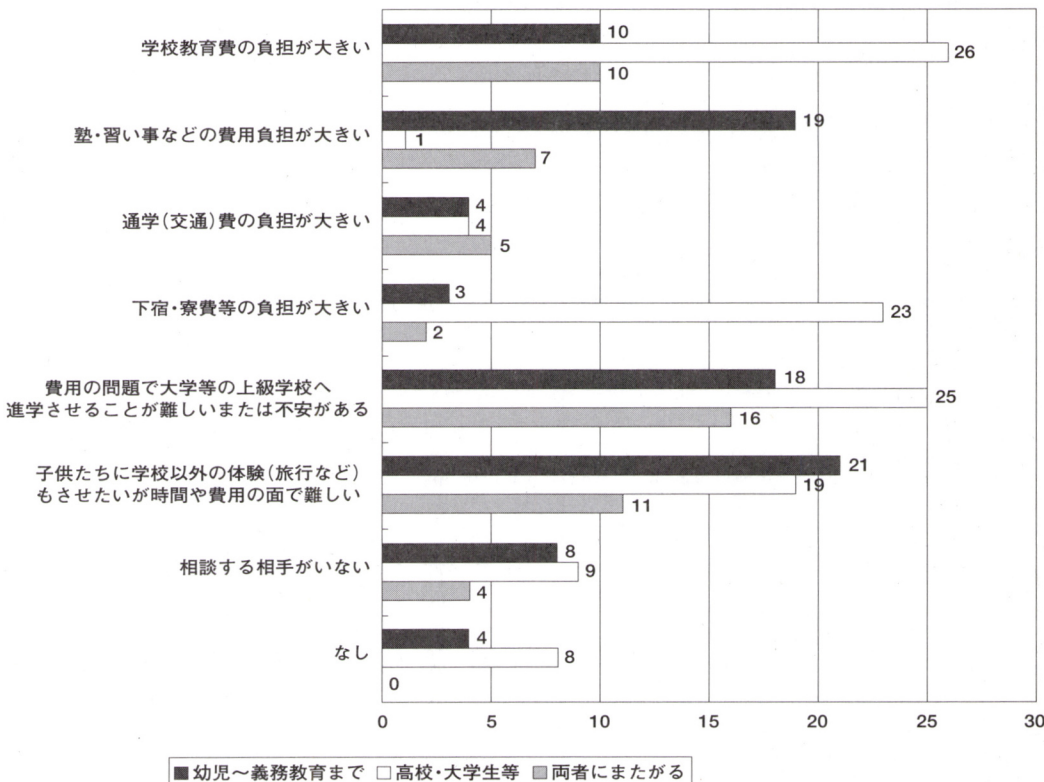
就学上の問題としては、お子さんが幼児から義務教育の範囲の場合「子供たちに学校以外の体験(旅行など)」をさせたいが時間や費用の面で難しい、「塾・習い事などの費用負担が大きい」をあげた方が多くありました。一方、高校・大学等の上級学校では「学校教育費の負担が大きい」、「費用の問題で上級学校へ進学させることが難しいまたは不安がある」、「下宿・寮費等の負担が大きい」などが上位を占めました。(グラフB)

また、全体をとおして経済的理由で進学に不安を感じている方が

グラフA: 世帯別奨学生(子供)数の割合
回答なし 1%



グラフB: 奨学生の学年構成別就学上の問題点



募金資材で 救命胴衣の着用呼びかけ

本会ではこれまで、「水色の羽根募金」への協力を呼びかけるのぼりを立てて募金活動を行ってきましたが、このたび、新たに救命胴衣の着用を呼びかけるのぼりを作成しました。

これは、今年の四月から救命胴衣の着用義務範囲が拡大されることを契機に作成したもので、オレンジの生地に水色の文字で「着よう 着せよう ライフジャケット」の標語をあしらったものです。のぼりは、募金活動時の使用はもとより、JF(漁協)事務所など

に掲げていただき常時着用運動にも役立てていただこうと千六百枚を作成し、漁船海難遺児を励ます都道府県協議会などを通じて配布をお願いしております。また、イベントなどでの募金活動時に使用していただくため、貸出用も本会に用意しています。

救命胴衣の有効性は誰もが認めるところですが、作業性を損なうなどのさまざまな理由からなかなか着用されておりません。本会佐藤専務は「本会奨学生にかかわる事故でも約三割が海中転落によるものです。救命胴衣の着用は海難遭見の減少に大きく寄与するものと考えています。自分の命と家族

平成十九年度 第四回評議員会・理事会

去る三月十九日、「平成十九年度第四回評議員会並びに理事会」を東京都千代田区のコープビルで開催しました。

理事会の冒頭挨拶に立った鈴木理事長は、「事業計画は前年度を踏襲する形であるが、皆様から寄せられたご厚志を有効に使用して頂くため、常に事業のあり方を見直して行きたい」と述べました。

会議では平成二十年度事業計画と予算などを審議しました。計画では学資給与事業並びに奨学金貸与事業について前年度と同水準とし、安定的な運営を図るため引き続き関係各位のご協力を頂き募金活動を協力に推進することとしています。

また、評議員並びに理事、奨学生選考委員の辞任に伴う補欠選任が行われ、評議員・奨学生選考委

員に大島範之氏(全日本海員組合水産部副部長)が理事に近英男氏(全日本海員組合水産部部長)がそれぞれ選任されました。退任された方々には今までのご尽力に改めて感謝の意を表します。

平成十九年度 第四回奨学生選考委員会

一月二十五日(金)、「平成十九年度第四回奨学生選考委員会」が開催され、「第四回奨学生出願者(一月十五日締切り)の選考」について審議されました。この結果、新たに幼稚園・小中高등학교在学の学資給与奨学生六人の採用が決定しました。

なお、前年度からの継続奨学生と併せて、新規奨学生を加えた三月十五日現在の奨学生数は、別表「都道府県別奨学生数」のとおりです。



お知らせ

ゆび募金(募金型自動販売機)による
平成19年8月末までの寄付金累計額は

6,924円です。

ご協力ありがとうございました。

※ゆび募金に関するお問い合わせは事務局まで





新年度の諸手続きはお済みですか？

既に、漁連や漁協などを通じ、

本会からの案内文書を受け取られたことと思いますが、新年度に伴い、奨学生（平成十九年度在学生の方）の皆さんには進路に合った手続きを行っていただかなくてはなりません。左記の表にて、必要な書類をご確認の上、期日までに本会へ提出いただきますようお願い致します。なお、書類を提出されない方には、本年度第一回（五月二十三日）の送金ができなくなる場合もございますので、ご注意ください。また、氏名・住所など本会への届け出事項に変更がある

方は、お近くの漁連・漁協、または本会にご連絡くださいますようお願いいたします。

◎締切日

四月二十五日（金）必着

※漁連・漁協などから通知を受け取られた方は、十五日（火）までに同団体へ提出いただくようご案内しております。

◎よくあるご質問

Q. 高校を退（休）学しました。たがどうしたらよいのですか？

A. 退（休）学届を提出していただく必要があります。また、在学されていなかった期間に

受領した学資給与金は返金していただく必要はありませんのでご連絡ください。

Q. 海外の大学へ進（留）学しますが、奨学金は受けられますか？

A. 残念ながら日本国内の大学・専門学校以外は認められません。

Q. 短大を卒業しましたが、四月から大学へ編入します。引き続き、奨学金を受けられますか？

A. 編入届を提出してください。また、病気や特別な事情で留年となり延長を希望される場合は、延長届と診断書などの提出が必要です。

保護者からのお便り

＊長いこと援助していただき、本当に感謝の思いでいっぱいです。国家試験も終了し、ドキドキしながら結果を待っています。卒業式は、きっと涙々で娘の姿が見えなくなるかも…。

（北海道 奈良栄子）

＊息子はアルバイトを頑張っていて、春休みも帰って来てくれず少し寂しいです。いつもありがとうございます。／娘は、現在、就職活動に一生懸命です。ありがとうございます。感謝しています。

（石川県 櫻井三重子）

＊父親が亡くなって十年、中学生だった娘も奨学金のおかげで、この春、大学を卒業します。本当にお世話になりました。

（広島県 山下美由紀）

＊三年間、本当にありがとうございました。三月には救命士の資格も取れ、息子も卒業です。関係者の皆さまによりしくお伝えください。ありがとうございます。

（長崎県 澤近多津子）

＊国家試験を三月に受けて、無事卒業となりました。就職も決まり、息子は自分がしたい仕事に就けて喜んでいきます。お世話になりました。

（熊本県 岡村つねこ）

＊この春、卒業の運びとなりました。就職も決まり、慌ただしく過ぎております。国家試験を控え、勉強中です。長い間、本当にありがとうございました。息子もいつの間にか成人し、社会人となりました。お父さんも喜ぶことでしょう。

（鹿児島県 上村えつ子）

＊いつもありがとうございます。三月一日、高校の卒業式を迎えることができました。四月からは専門学校二カ年間で待っています。娘はアルバイトや友人との遊びなど忙しそうです。主人も千の風になつてほほ笑んでいると思います。ありがとうございます。

（沖縄県 宜保初美）

＊無事、卒業することができました。長い間、ありがとうございます。活動に一生懸命です。ありがとうございます。

奨学生からのお便り

＊二年間ありがとうございました。就職・卒業決まりました。社

（北海道 専卒 松川千夏）

＊いつもありがとうございます。あと一年で大学も卒業です。今、就職活動に頑張っています。

（東京都 大西 西崎光）

＊長い間支援していただきまして誠にありがとうございます。おかげさまで、この春、卒業見込みとなり、社会人として生きていきます。

（大分県 専卒 濱田和則）

＊高額な貸与奨学金をありがとうございます。早めに返金するように「志」頑張ります。支えてくださいました皆さまへ感謝致します。

（鹿児島県 専卒 餅原智）

＊二年間ありがとうございました。就職・卒業決まりました。社

（沖縄県 専卒 與那覇由貴）

平成二十年度 年間行事予定

月	日	行事
四月	二十五日	第一回願書ならびに卒業・進学に伴う提出書類締切日
五月	九日	第一回奨学生選考委員会
五月	二十三日	第一回送金日
六月	三十日	第一回評議員会・理事会
六月	六日	浅海増殖研究発表全国大会（東京都港区）にて募金活動
七月	十五日	第二回願書締切日
七月	二十五日	第二回奨学生選考委員会
八月	十五日	第二回送金日
九月	六日	全国豊かな海づくり大会（新潟県新潟市）にて募金活動
十月	十五日	第三回願書締切日
十月	十六日	全国漁港漁場大会（東京都港区）にて募金活動
十月	二十四日	第三回奨学生選考委員会
十一月	未定	全国担当者会議
十一月	十四日	第三回送金日
十一月	十五日	第四回願書締切日
十二月	二十三日	第四回奨学生選考委員会
十二月	十三日	第四回送金日
三月	未定	第二評議員会・理事会

都 道 府 県 別 奨 学 生 数																
(平成20年3月15日現在)																
都道府県名	給 与 奨 学 生					貸与奨学生			合計(実数)	平成19年度第4回採用者						合計(実数)
	幼児	小学生	中学生	高校生等	小計	高校生等	大学生等	小計		幼児	小学生	中学生	高校生等 給与	高校生等 貸与	大学生等	
北 海 道	1	19	23	17	60	1	4	5	65(64)							()
青 森		4	2	1	7		3	3	10(10)							
岩 手	1	4	4	6	15	3	2	5	20(17)							()
宮 城	2	8	8	8	26				26(26)	1	1	3				5

(平成20年 3 月15日現在)

都道府県名	給 与 奨 学 生					貸 与 奨 学 生			合計(実数)	平成19年度第4回採用者						合計(実数)
	幼児	小学生	中学生	高校生等	小計	高校生等	大学生等	小計		幼児	小学生	中学生	高校生等 給与	高校生等 貸与	大学生等	
北 海 道	1	19	23	17	60	1	4	5	65(64)							()
青 森		4	2	1	7		3	3	10(10)							
岩 手	1	4	4	6	15	3	2	5	20(17)							()
宮 城	2	8	8	8	26				26(26)	1	1	3				5
秋 田																
山 形		1			1				1(1)							
福 島		1	1	1	3				3(3)							
茨 城				1	1		1	1	2(2)							
千 葉	2	4	6	2	14				14(14)							
東 京		2	1	1	4		2	2	6(6)							
神 奈 川																
新 潟	1	1	1	1	4				4(4)							
富 山																
石 川		2			2		2	2	4(4)							
静 岡		1	1	2	4				4(4)							
愛 知							1	1	1(1)							
福 井																
三 重				1	1				1(1)							
京 都				1	1				1(1)							
大 阪			2	1	3				3(3)							
兵 庫		6	2	7	15		5	5	20(20)							
和 歌 山				2	2				2(2)							
鳥 取		1	2	4	7				7(7)			1				1
島 根		1	4	4	9				9(9)							
岡 山		2			2				2(2)							
広 島			2		2		1	1	3(3)							
山 口		4	2	5	11	1	2	3	14(13)							
徳 島			2	5	7				7(7)							
香 川		1	1	1	3		2	2	5(5)							
愛 媛	1	4	5	3	13	2		2	15(13)							
高 知			6	1	7		2	2	9(9)							
福 岡	1	2	1	1	5				5(5)							
福岡有明海																
佐賀玄海																
佐賀有明海			1	1	2				2(2)							
長 崎	1	3	4	7	15	2	2	4	19(17)							
大 分		2	1	2	5		2	2	7(7)							
熊 本	1		2	2	5		1	1	6(6)							
宮 崎		5	3	7	15	3		3	18(15)							
鹿 児 島		6	1	5	12		2	2	14(14)							
沖 縄		4	2	3	9	2	1	3	12(10)							
合 計	11	88	90	103	292	14	35	49	341(327)	1	1	3	1			6(6)



青年部連合会◎新潟県▽第九管区
海上保安本部◎静岡県▽上柳昭治
▽㈱恵美寿漁業◎愛知県▽三谷水
産高等学校PTA◎京都府▽中上
清吾◎兵庫県▽瀬戸内海漁業調整
事務所◎鳥取県▽浜野茂夫◎岡山
県▽吉田厚子◎広島県▽小林宏▽
齋藤法明◎山口県▽下関海上保安
署◎鹿児島県▽富元小松

本会の人事（四月一日付）

▽総務担当主査高橋清美（総務担当）
▽業務担当主査三上恵里（業務担当）

類の通信欄に、たくさんの保護者の皆さんがお子さんの近況など書き込んでくださるので、仕事をしながらも楽しいです。年に数回、募金活動などで各地に行ってはいけるものの、なかなか奨学生やご家族の皆さんとお会いする機会がないので、お手紙を読みながらいろいろ想像させてもらってます（笑）

もっと、奨学生ご本人からのお手紙や写真など一緒に送っていただけだと嬉しいです☆本紙でもできるだけご紹介させていただきます。

（M）

編集後記

毎年この時期になると、提出書

本会の人事（四月一日付）

類の通信欄に、たくさんの保護者の皆さんがお子さんの近況など書き込んでくださるので、仕事をしながらでも楽しいです。年に数回、募金活動などで各地に行っているものの、なかなか奨学生やご家族の皆さんとお会いする機会がないので、お手紙を読みながらいろいろ想像させてもらってます（笑）もともと、奨学生ご本人からのお手紙やお写真など一緒に送っていただけだと嬉しいです☆本紙でもできるだけご紹介させていただきま

漁船海難遺児に愛の手を!! 水色の羽根募金